

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	笠松町立笠松中学校		
実 施 期 間	平成26年11月18日(火)		
実 施 概 要	① 自主公表会を開催し、教科の授業と帰りの会を公開した。PTA、地域の方(学校支援ボランティア、小中職員、学校評議員)等約260名を招いて、日頃の生徒の姿を公開した。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	200	人
	地域関係者	60	人
		計	260 人
実 施 状 況	(1) 全職員の授業を公開した。本年度研究主題として取り組んできた「生徒同士のかかわり合いの場を位置付けた学習過程の工夫」や「生徒同士のかかわり合いができるような教師の指導・援助の在り方の工夫」について、地域の素材を活用した授業も位置付け、講師の方々からご指導をいただいた。 (2) 保護者向けの授業参観として、全学級の様子を2時間分公開した。 (3) 町会議員・自治会長・学校評議員の方々にも、生徒の日頃の頑張りや生徒とともに活動する教師集団の頑張りを参観いただき、地域の方々とともに生徒を育てていくことを確認した。		
成果及び課題	<b>【成果】</b> (1) 1単位時間の指導過程や指導案の表現などを講師から指導いただいたことで、教師の指導力の向上が図れた。 (2) 授業中の生徒の表情や発言内容、授業後の感想などから、教師の指導力が昨年よりも向上し、それが生徒の学ぶ意欲の向上につながった。 <b>【課題】</b> (1) どの生徒にも達成感や所属感を与えられるように、教師の授業力の質的に向上させる必要がある。 (2) 学校支援ボランティア事業が年々活発になっており、学習支援や掲示など、さらに地域の教育力を発揮してもらえるように教育活動の取組を工夫する。		